

令和7年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	下関市生涯学習プラザ・下関市立中央図書館				
所在地	下関市細江町三丁目１番１号				
指定管理者	団体名称	公益財団法人下関市文化振興財団			
	代表者	代表者	理事長	佐伯	和也
	団体所在地	下関市竹崎町四丁目５番１号			
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認に当たっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉のとおり、具体的な業務の実施状況等についての確認結果をコメントした上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。				
担当部課 (問合せ先)	教育委員会 教育部 生涯学習課				
	TEL : 083 - 231 - 2054				
	E-mail : kishogai@city.shimonoseki.yamaguchi.jp				

■ 目標値の達成度

□指標：生涯学習プラザの使用許可件数

(単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計
目標値	5,993	5,993	5,440	5,810	5,505	28,741
実績値	4,868	5,417	5,696	5,469	-	-
差	△ 1,125	△ 576	256	△ 341	-	-

□指標：生涯学習プラザの利用者数

(単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計
目標値	156,862	156,862	132,103	139,125	136,074	721,026
実績値	109,500	131,755	138,059	133,120	-	-
差	△ 47,362	△ 25,107	5,956	△ 6,005	-	-

□指標：生涯学習プラザの利用率

(単位：パーセント)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計
目標値	52.7	52.7	49.3	53.0	51.7	-
実績値	44.9	48.9	51.7	50.7	-	-
差	△ 7.8	△ 3.8	2.4	△ 2.3	-	-

本年度は使用許可件数、利用者数、利用率のいずれも目標値を達成することができませんでした。各年度での目標を確実に達成することが指定期間中の目標の確実な達成につながるものと考えますので、令和8年度は、利用者にとってより魅力ある事業の開発などによる業務改善を積極的に推進し、提供するサービスの質を向上させることにより、一層の利用者の獲得に努めることを求めます。

■ モニタリングの総合コメント

本施設の設置目的は、「市民の文化交流及び生涯にわたる学習活動を推進し、市民の教養・芸術及び文化の発展に資する」ことです。管理運営業務の実施状況については、施設の設置目的を達成しながら、指定管理者制度導入の目的である市民サービスの向上を果たしています。また、施設の維持管理、業務の実施、事業の実施についても適切に行われており、総合的に判断して良好と評価します。今後も指定管理者の特色を生かしながら、更なる企画運営の充実を図ることを期待しています。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

本年度以降も、本施設の設置目的を達成するため、業務の更なる向上充実を図り、利用者が安心して利用できるような環境づくりを求めます。今後も、これまでと同様の公平・公正な施設利用の提供、利用者への学習機会の提供を行い、そのためにもより安心して利用できる環境整備が必要であると考えられるため、施設の適切な維持管理への注力を求めます。施設の設置目的の達成のため、今後も適切に状況に合わせた事業を展開するなど、当施設の効用増進を期待します。

基本的な考え方(施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮)

合目的性・公平性・効果性

施設の安全・維持管理等、施設の設置目的に沿った実施方針に基づき適切に運営されていました。施設運営や利用者への対応については、地域住民が公平・平等に利用できるよう努力されていました。

さらに、自主事業やドリームシップ祭りを企画し、市民の生涯学習活動及び文化芸術活動の拠点として生涯学習の機会を市民に提供しました。

業務内容

機能性・独創性(事業への具体的な取組方)

本施設の設置条例をはじめとする関連法令に則り、業務が適切に実施されていました。また、自主事業として同様の施設運営を行ってきた経験やノウハウを活かし、様々な講座やドリームシップ祭りを開催して施設の利用促進を行っていました。

責任性・実行性(施設の運営体制や組織)

業務遂行に必要な人員配置や管理体制の維持に努め、関係条例、規則等を遵守して適切に管理されました。業務遂行に必要な人事配置や管理体制の維持に努め、施設の維持管理についても、利用者への影響を考慮しつつ実施していました。

明瞭性・規律性(適正な事務や経理)

指定管理業務における収入及び支出についてはそれぞれ適正に処理され、経理関係調書等の書類も適切に整備保管され、市へ適切に報告が行われていました。

施設の利用に関する許可、保守点検等の経理関係以外の指定管理業務についても適正に実施され、それらに関する書類も整理保管されていました。

安全性(安全管理、緊急時等の対応)

施設利用者の安全な施設利用を確保するため、施設設備の保守点検、その結果に基づく修繕や、施設の警備についても適切に実施されています。

社会性(環境等への配慮)

環境に配慮し、使用されていない施設等不要箇所の照明の消灯、冷暖房温度の省エネ設定等、利用者の利便性を損なわない範囲で節電を実施していました。

また、施設内の清掃業務も計画を策定し、適切に実施されていました。

事業収支

経済性

支出について、昨年度比で増加しているものの、当初計画の範囲内において適正に執行されていました。収支についても、経営努力により、ほぼ収支均衡となるレベルとなりました。安定的かつ継続的に本施設を管理運営できる範囲内であると認められます。

団体の経営状態

経営の健全性

提出された財務諸表等を分析した結果、財務状況については、特に大きな課題や問題はないため、経営状態は健全と判断しました。

利用者から寄せられた苦情・意見等とその対応状況

日付	内容	対応
令和7年10月	ドリームシップ祭りにおける舞台進行の不備について	次年度以降に改善すべく、指定管理者と協議・確認を行いました。